

令和2年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 公園 課

1. 基本情報

404

施設名	大阪空港周辺緑地（伊丹スカイパーク）		
施設の設置目的	騒音の緩和等、空港周辺地域の生活環境を改善すると共に、周辺地域住民のみどり豊かな憩いの場としての積極的な利用が可能な緑地として、また災害時の活動拠点の機能を備えた避難地として、広く市民に提供することを目的とする。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 空港を活かしたまちづくり 主要施策： 空港を生かした活性化への取り組み		
指定管理者の名称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 (団体の住所又は所在地) 東京都調布市調布ヶ丘3丁目6番地3		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2年 4月 1日 ～ 令和 7年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間利用者数 (利用者数・駐車台数)	
	今年度の目標値	690,000	今年度の実績値 634,601

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2(上期)	R2(通期)
	利用者数							297,179
駐車台数							70,501	149,069

3. 経費情報

<単位:千円>

区分		平成30年度(2018)	令和元年度(2019)	令和2年度(2020)	3ヵ年平均
収入	使用料収入	—	—	61,849	61,849
	事業収入	—	—	3,696	3,696
	その他	—	—	4,935	4,935
	指定管理委託料	—	—	17,045	17,045
	①合計	—	—	87,525	87,525
支出	維持管理				
	光熱水費	—	—	5,785	5,785
	清掃等委託料	—	—	57,535	57,535
	土地建物賃料	—	—	0	0
	修繕料	—	—	4,600	4,600
	運営				
	人件費	—	—	17,945	17,945
	事業等経費	—	—	11,235	11,235
その他	—	—	0	0	
指定管理納付金	—	—	0	0	
②合計	—	—	97,100	97,100	
純収支(①-②)		—	—	△ 9,575	△ 9,575

		H27	H28	H29	H30	R元	R2
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入	—	—	—	—	—	9
	(内、使用料収入)	—	—	—	—	—	0
	市の支出	—	—	—	—	—	25,517
	(内、指定管理委託料)	—	—	—	—	—	17,045
	実質経費(歳出-歳入)	—	—	—	—	—	25,508

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	清掃・修繕は定期的に行っている。保守点検については仕様書の他、空調・放送設備の点検を追加した。新規購入した備品に関しては備品台帳を作成し管理している。	B	清掃・修繕は定期的に行っている。保守点検は仕様書に基づき、年間計画を作成し管理されている。修繕業務については、伊丹市との協議をもって実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	総括責任者もしくは副責任者が常駐している。運営に関する研修を実施している。必要資格の取得を実施している	B	管理運営に必要な人員が確保されており、計画通りに実施されている。職員研修は年間計画に基づき実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡網を作成。年2回の避難訓練を実施。防犯・防災マニュアルを作成。	B	消防計画に基づき年2回避難訓練を実施している。
避難訓練を実施しているか。		B				
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	食事提供の為にキッチンカーの配置や、体験学習室の活用を実施した。冬季のイルミネーションやキャンドルイベントを実施した。トラブルに対しても、お客様目線に対応するよう徹底した。	B	定期的に自主事業を実施して利用者増加の取り組みを行っている。苦情・トラブルについて対応内容を職員で共有している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B			
	事業等の実施状況	施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B	コロナ禍に伴い変更、縮小等はあったが、対策を講じ可能な範囲で実施した。	B	コロナ禍の対応を必要とされたが、事業計画に基づき実施されている。
		各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	書類は鍵付きキャビネットに保管し管理を実施している。HP、SNSでの情報発信を積極的に実施している。	B	個人情報情報は鍵付きキャビネットに保管し適切に管理している。定期的にホームページ・SNSにより情報提供が行われている。
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B				
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B				
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	コロナ禍に伴い春季の収入に差が出たが、状況に適した内容で運営している。	B	コロナ禍による影響がでたが、その他は収支計画に基づき適正に運営されている。	
	経理処理は、適切に行っているか。	B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	緊急事態宣言によるコロナウイルス感染症拡大対策により、駐車場・遊具の閉鎖を実施したため計画に対して減収となったが、宣言解除後は感染症対策を行いながら自主事業を実施するなど来園者増加への取り組みは評価できる。植栽管理についてはこれまでの水準を低下する箇所が散見されたが、改善に向けた管理計画の見直し、管理マニュアルの作成を実施して改善に取り組んでいる。次年度以降は、コロナウイルス感染症対策を実施しての管理運営が必須となるため、これまで以上に職員育成や管理運営の改善を実施してサービス向上に努めていきたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年12月1日～令和2年12月13日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	1.伊丹スカイパークを何で知りましたか？ →紹介40% ホームページ23% SNS5% 2.駐車料金20分100円についてどう思いますか？ →普通61% 高い27% 安い7% 3.開催・設置して欲しいイベントはありますか？ →飛行機関連23% 飲食21% イルミネーション19% 4.来園し、特に魅力を感じたものは何ですか？ →眺望45% 遊具22% 雰囲気18%	1.ホームページ、インスタグラム、Twitterでの積極的な情報発信 2.キッチンカー等園内コンテンツの充実を図っている。 3.冬季イルミネーション、キャンドルイベントを実施した。 4.園内整備、遊具の点検整備を計画的に実施した。
回答者数	227	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
植栽管理の徹底	植栽管理に係る人員の増員、剪定・除草頻度の見直し
修繕計画書・植栽管理計画書の未作成	各種計画書の作成